

カンブ仕様書

【企画編集全般】

(1) 編集方針

記事の作成にあたっては、読者が市民生活への影響や効果をイメージでき、課題や解決に向けた考え方を共有できること、また一人ひとりの具体的な行動につながる編集を心がける。また、市内外の皆さんに市の動きや、資源や魅力などをアピールすることを目的とする。

(2) 文章表現

- ①読者が紙面に関心を持てるようなタイトルや見出しを工夫する。
- ②文章表現について、行政用語、専門用語、外来語などは、日常生活で使う平易な表現に言い換えるなど、だれもが理解しやすい紙面作りを心がける。
- ③本文以外についても、文字数、文字サイズ、フォント、色づかいなど、多くの読者にとって読みやすく、親しみやすいスタイルを考慮する。

(3) 提供データ、取材

- ①原稿データは全文掲載することなく、要約するなどして、わかりやすく見やすいものにする。
- ②提出作品については、原稿データ以外に掲載した方が良いと思われるコーナーや記事などがあれば、基本的に独自で取材すること。ただし、他課・機関等へ取材する場合は、取材対応を依頼する必要があるため、事前に秘書・広報室担当へ連絡すること。独自に取材やインタビュー等を行う場合は、取材先に対して採用されない場合があることを説明し、了解を得ておくこと。
- ③写真はイメージ画像やイラストなども自由に使用し、内容が伝わりやすいものとする。

【紙面構成】

総ページ数は4ページとし、内容については次のものを盛り込むこと。

(1) 表紙タイトル

- ①広報紙の名称は「あやめ Repo」とし、自由にデザインすること。
- ②「あやめ Repo」には市章を掲載する。市章のデータは素材データから活用する。
- ③提出作品は、令和8年（2026年）7月15日号 Vol. 92 とし、紙名ロゴ付近に、“みんながしあわせに暮らせる長井”と副題を掲載すること。ただし、決定後、当課と協議のうえ、一部補作する場合もある。

(2) 内容

〈テーマ〉

アプリで健康増進

〈編集方針〉

- ① 少子高齢化、独居世帯の増加、高齢者の就労拡大などにより新しい生活様式への対応が必要となる中、長井市の健康寿命を延ばすことは必要不可欠であり、市民が健康意識を高め自ら健康づくりに取り組めるよう、市の取り組みが分かりやすく伝わるような内容とする。
- ② 40～60代の働き世代をターゲットとする。
- ③ アプリを活用することで健康づくりへの参加を促す。

〈盛り込む内容〉

次の資料から内容を抜粋・編集しデザイン・レイアウト等を行うこと。

- ① 長井市健康増進計画（第3次）健康日本21ながい（第3次）
 - P16～17 第3章長井市健康増進計画（第2次）の評価と課題「3 身体活動・運動」
 - P36～37 第5章具体的な取り組み「2 身体活動・運動」
 - P1～P55 「令和5年度あなたの健康アンケート調査報告書」
- ② 長井市健康アプリサービス利用企画提案書
 - P5～6 チーム機能（運動継続へつながる）
 - P7 健康データ機能（可視化することにより意欲を高める）
 - P8 健康ポイント機能（インセンティブにより意欲を高める）
- ③ スポーツ教室の紹介、花スポスポーツ教室の日程
必要に応じ利用者の声
- ④ タスパークホテルフィットネスジム「リカッセ」で行われるまちなか健康づくり、置賜生涯学習プラザジム紹介。チラシ、HP 参照
必要に応じ利用者の声

〈紙面の配置等〉

各紙面に次の内容を掲載する。ただし、より読みやすい配置や構成があれば変更して提案しても差し支えない。

【表面】健康アプリを活用してはじめよう（概要）

【中面】健康アプリの紹介、①長井市健康増進計画（第3次）健康日本21ながい（第3次）からの市の実態。市職員等のコメント（50～80文字程度）と写真が入るスペースを確保すること。文章・写真は仮置きで可。スポーツ教室の紹介、花スポスポーツ教室の日程、適宜利用者の声

【裏面】タスパークホテルフィットネス「リカッセ」ジム及びまちなか健康づくり、置賜生涯学習プラザジムの紹介、利用者の声写真